みんなで楽しく気軽にちょっとずつのボランティア

vol.64

URL http://www.tachi-shakyo.or.jp



今年も本郷小学校に鯉のぼりが元気よく泳ぎました

- 4月30日(火)本郷小学校1年生と2年生が手作り した鯉のぼり約70匹が、校門前の陣屋川上空に勢いよ く泳ぎ始めました。
- 「陣屋川を守る会」の皆さんが子どもたちの健やかな 成長を願って空高く上げたものです。
- 鯉のぼりを作った子どもたちは、力強く泳ぐ鯉のぼ りに大歓声を上げていました。
- 「私の鯉のぼりがあった~」



01-今年も本郷小学校に鯉のぼりが 元気よく泳ぎました 03-図書館スペシャルおはなし会 子どもたちにおはなしの 世界を伝えたい

02一大刀洗町ボランティア連絡協議会 設立20周年記念事業

『ボランティアほっこり祭り』の お知らせ

04-私のボランティア日記

~配食ボランンティア「青い鳥 | ~

- ボランティア募集
- ・災害ボランティア事前登録者募集



私の

ボランティアで地域の人とつながっています

代表 矢永 忠則

月2回、高齢者世帯・障がいのある方に「お 弁当を配達する」ボランティアをしています。 現役時代は仕事ばかりで地域の行事に参加でき なかったので、定年後「これではいかんな、何 か協力できることはないかな」と思い民生委員 を引き受けることにしました。そして、青い鳥 の配達ボランティアをしている知人からの誘い で、令和2年の秋から始めて現在にいたりま す。

活動で大事にしていることは、ただ届けるの ではなく、声がけをして見守りをかねるという ことです。たまに連絡がなく不在という時は心

配になります。配達するメンバーはみんなそん な気持ちではないでしょうか。お互いに顔も覚 えてつながりができています。

大変だと思うことは特にありません。人のた めの活動が自分のためにもなっています。体力 維持ができているし、利用者と顔を合わせて会 話をすることも自分の健康づくりに役立ってい ると思います。

現在、配達するボランティアが足りないので 一緒に活動してくれる人を募集しています。む ずかしい活動ではないので、あまり気負わずに 気軽に参加してみませんか?

青い鳥の ☆経験を活かして ボランティア募集! ☆^{地域の活動に参加}

高齢者・障がいのある方を対象にお弁当を作っ て届けるボランティアです。



作り慣れた献立を みんなで作ります



月2回

できたお弁当を配達 します

【活動日と場所】

- ●大堰·本郷校区 第1·3金曜日 中央公民館
- ●大刀洗校区 第2.4火曜日 南部コミュニティセンター

【調理】午後1時~【配達】午後3時~

災害ボランティア 事前登録者募集

近年、大刀洗町でも台風や豪雨により毎年のよ うに浸水被害が発生しています。そのため、大刀 洗町ボランティアセンターでは、平常時より災害 時の住民同士の助け合いとして、被災した方が早 く元の生活に戻れるようお手伝いしてくれる方を 募集しています。

どんな活動?

被災された方がご自宅で生 活できるようにするための お手伝いです。

例えば・・・

- ・家財道具の運び出し
- ・床下や家の周りの泥出し
- ・家屋の清掃



登録するには?

大刀洗町ボランティアセン ターで事前登録をお願い します。

依頼があった時に必ず活動 しなければならないわけで はありません。

平常時は災害に関する研 修会やボランティア活動の 情報をお知らせします。

問合せ先: 大刀洗町ボランティアセンター 大刀洗町大字富多819 ぬくもりの館大刀洗(大刀洗町社会福祉協議会内) TEL 0942-77-4877 FAX 0942-77-6220

編集後記

本格的な暑さも間近ですネ。今年は災害の少ない夏であってほしい ものです。世界情勢は刻一刻と深刻さを増すばかりですが、遠い世界 のことと思わず、常に関心を持つことが大切です。パリオリンピック が盛大に終わることを祈っています。



代表 福 村宮生 村 千代美 畠 孝

発行日: 2024年7月12日

図書館スペシャルおはなし会

子どもたちにおはなしの世界を伝えたい



4月27日(土)ドリームセンター2 階展示ホールで、図書館恒例の「春のスペシャルおはなし会」が開催されました。

会場に入ると、図書館職員手作りの「ネモフィラ」の花びらが側面の壁に飾られ、 淡いブルーに癒されながらのおはなし会 となりました。

最初は、「お話しほっとたいむ」のパネルを使ったクイズ、みんなで歌も歌いました。次は「ナレーションサークル風」

の大型紙芝居、次いで「青い鳥文庫」も大型絵本、そして最後は「風の子文庫」のパネルシアターと、 町内 4 つの読み聞かせボランティアが工夫を凝らして熱演しました。

今回の進行は「青い鳥文庫」が担当、随所に手遊びをはさんで皆さんを楽しませてくれました。

お土産に、これまたステキな「ネモフィラ」の手作りブローチをいただいてみんな笑顔のおはなし会でした。年2回のスペシャルおはなし会。これからもたくさんの子どもたちと楽しみたいと思います。



ネモフィラの前でパチリ

ボランティアroom

身近な"あの人"にちょっとイイ話をインタビュー



Q. どんな雰囲気の会ですか?

きちんとした決めごとはなく、ひとりひとりが自由に自分たちが ワクワクしながら楽しみながらやっています。

Q. 読み聞かせの魅力って何ですか?

本に感動したり、気づかせてもらったり、そしてそれを誰かに読むことでいろいろな感動を伝えられることです。本に親しんでいない人にも本の世界を味わってもらえたらと思っています。

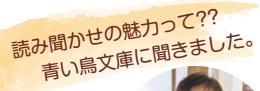
Q. おはなし全の雰囲気はどうですか?

図書館のおはなし会では「今からおはなし会するよ〜」と言うと子どもたちはうれしそうな顔をして集まってきます。絵本との橋渡しができればいいな、本の好きな子どもが増えればいいなと願いながらやっています。



先日は上高橋の「青い木ギャラリー」でおはなし会をしました。オーナーが本が大好きな元メンバーで、年 2 回ギャラリーのイベントの時におはなし会をして、絵本や自作のパネルシアターなどを披露しています。また、おとなにも本やおはなしがくれるほっとするひと時を感じていただきたいなと思っています。

これからも、聞いてくださる方と一緒に楽しみながらやっていきたいと思っています。





代表 山内啓子さん

